

平成28年度 学校評価 まとめ

① 教育内容でお気づきの点

- 絵画、音楽、英語、ピアジェ等色々な経験がさせてもらえ、安心して小学校へ上がれる内容。
- 子どもが少し苦手そうな内容でも、楽しく学べるように工夫されている。
- プールの回数をふやしてほしい。
- 子供たちでルールを決めて、発表したり、自主性を重んじる保育内容がよいと思う。
- 挨拶や行儀等、社会的に大切な面の教育に力をいれていてよい。
- 折り紙や製作をする機会が多く、想像力が豊かになっていると感じる。
- 細かなけが等でも連絡をくれるのがありがたく、安心できる。
- みかん狩り遠足の際、もう少し自分で収穫する機会を増やしてほしい。
- 給食のメニューについて説明をしてもらえると、より食に興味をもてるのではないか。
- 生活展の際、作品のテーマが毎年似ているので、異なるテーマもみてみたい。
- 子ども一人一人の成長のペースや、性格をふまえた上で、指導の仕方を考えてくれていると感じる。子どもがいけないことをしたとき、子どもの目線でなぜだめなのか教えてくれ、しっかりしかってくれるからよい。
- 先生の研修会もあり、先生も勉強をしていることが素晴らしい。
- 体育の授業参観をしてほしい。
- 降園時の「ぱっちんぎゅ〜」は、スキンシップの面でもよいと思う。先生がいつも愛情いっぱいに接してくれていると感じる。
- パソコンのマウスを使っの授業等、よい経験になると思う。
- カリキュラムを細かく手紙で配布してくれるが、進み具合や子どもの様子がより知ることが出来たら良いと思う。
- 英語教育が充実している。子どもの発音がよい。子どもが英語をすきになった。
- 先生が自分の担任でない園児の事も把握しており、きちんと対応していることに頭が下がる。気遣い、心遣いが素晴らしいと思う。
- 朝礼の話では、子どもに考えさせ、色々な事を教えてくれるのがいい。子

どもが楽しみにしている。

- 生活展での展示方法でも数ヶ月前の作品と比較する等、成長という部分に重きを置いてくれていると感じる。
- 絵画に力を入れており、絵をたくさん描くことで物事を色々な角度から観察できるようになっている。
- 官民連携をはかりながら、子育ての相談ができればよい。

② 施設面でお気づきの点

- きれいに保たれていて、気持ちがよい。
- 設備が子ども目線で考えられていて、維持管理が出来ている。
- 防犯面でも安心できる。
- トイレには固形石鹸は、衛生面が気になるので液体石鹸や、ペーパータオルを置いてほしい。
- 幼稚園前の自転車置き場の砂利が危険ではないか、タイヤがとられて怖い。
- 正面玄関とプティにつながる通路が狭く、注意書き等を設置してはどうか。
- 雨の日のお迎えの際、玄関が混雑する。
- トイレに上靴を履かずに言っている子どもがいて、衛生面が気になる。
- 行事の際、玄関が混雑する。入り口、出口を分ける等してほしい。

③ 行事等でお気づきの点

- 生活展での8ヶ月前の絵との比較は、子どもの成長がよく分かってよい。
- 縦割り保育やクッキングの時間を増やして欲しい。
- お遊戯会はホールで行って欲しい。年長もお遊戯会をして欲しい。
夏祭りは大人も楽しめてよい。人数が多く、動きにくかった。
- 夏祭りのお化け屋敷を子どもが楽しんでいた。
- 給食参観がありよかった。年少・中でもして欲しい。
- どの先生もいつも笑顔で接してくれて気持ちがよい。
- 運動会で子どもを連れて行く等、卒園生や卒園生の親等、ボランティアを募ってもいいのではないか。
- 誕生会1年に1度の事なので、先生との写真等記念に残るものでも良いのではないか。

- お遊戯会で保護者の方の撮影スペースがあったのがよかった。
- 1年を通して様々な行事が有り、祖父母も見に来ることが出来るのが嬉しい。

④ その他（認定こども園制度や、その他事項について）

- 保護者参加の行事予定を早めに知らせる等、働いている保護者に対する配慮をしてほしい。
- 長期休み中に働いている方用にバスを運行してほしい。
- 幼稚園横に車を駐車して送り迎えするのはやめてほしい。歩道を歩く事が出来ず危険。
- 一人担任制で最初不安だったが、サポートの先生がおり、安心できる。
- フルタイムで働いている家庭にとっては制度も整っていて、通しやすい。教育と保育をバランスよく受けられてよい。
- 少しの怪我でも園から連絡があり、安心できる。電話が丁寧。